

講義名	スポーツマネジメント論		
科目区分	学科専門科目		
担当教員	山口 志郎		
開講期・曜日・時限	後期 水曜日 3時限		
	2019年度 人間社会学部 人間健康学科 / 2019年度 人間社会学部 観光学科 / 2019年度 人間社会学部 人間社会学科 / 2019年度 経済学部 経済情報学科 / 2019年度 経済学部 経済学科 / 2019年度 商学部 マーケティング学科 / 2019年度 商学部 経営学科		
履修開始年次	1年生	単位数	2
		講義コード	33017

主題と概要

今日、スポーツを取り巻く社会情勢は、かつてわれわれが経験したことのない速さと多様性を持ちながら、変化と発展を遂げている。これは、インターネットや携帯電話の普及、さらにはブログやSNS (e.g. Facebook, LINE, Twitter) などの情報化社会の進展に伴い、その中で生活する人々の“個性化”と“自由化”が進行し、スポーツへの関わり方も、「する」「みる」「ささえる」などマクロな広がりを見せている。そうした中、2019年から始まる「ゴールデン・スポーツイヤー」に向け、スポーツマネジメントは更なる注目が予想される。本授業では、スポーツマネジメントに関する「ヒト・モノ・カネ・情報」といった経営資源をどのようにマネジメントするか。様々な事例を用い、授業を展開していく。また、スポーツマネジメント領域で求められる人材とは何か、授業を通して活発な議論を行う。

到達目標

本授業を通して以下3つの項目の達成を目標とする。
 1) スポーツマネジメントに関する基礎的な知識を習得する。
 2) スポーツマネジメントに関する「ヒト・モノ・カネ・情報」について理解を深める。
 3) スポーツマネジメントに関する企画・立案力を習得する。

提出課題

授業終了後に、その日の感想・質問・ポイント等を小レポートとして提出してもらう。また、レポート課題を課すことがある。

評価の基準

試験 50% 授業態度・質問等 20% レポート・小レポート 30%

履修にあたっての注意・助言他

私語厳禁、提出物の期限厳守、書籍や資料の通読。授業計画は、進行状況により多少前後、変更する場合あり。

教科書

.使用しない。

プリント資料及び参考文献

プリント資料は必要に応じて配布する。参考図書は以下のとおりである。
 1. 「スポーツマネジメント」(原田宗彦・小笠原悦子編著 大修館書店)
 2. 「図とイラストで学ぶ新しいスポーツマネジメント」(山下秋二・中西純司・松岡宏高編著 大修館書店)
 3. よくわかるスポーツマネジメント(柳沢和雄・清水紀宏・中西純司編著)

授業計画

1. スポーツマネジメントをめぐる社会的背景
2. スポーツマネジメントの発展
3. スポーツチームのマネジメント
4. スポーツリーグのマネジメント
5. 選手のマネジメント
6. スポーツ組織のマネジメント
7. スポーツファンのマネジメント
8. メディアスポーツのマネジメント
9. 子どもスポーツのマネジメント
10. 健康スポーツのマネジメント
11. 障害者スポーツのマネジメント
12. 民間スポーツ施設のマネジメント
13. スポーツイベントのマネジメント
14. スポーツボランティアのマネジメント
15. まとめ

予習・復習

予習：各種講義内容について、自宅学習を実施しておくこと。
 復習：講義後に、本講義のまとめの部分を学生に提示するため、その部分の復習を毎回行うこと。

備考